

2012年 対策協代表挨拶

平成24年1月4日

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、大変にお世話になりありがとうございました。

本日も寒い中、このようにお集まりいただき、誠にありがとうございました。

本年も宜しくお願いいたします。

さて、現在の状況、経過については、ここでまとめて話しておきたいと思
います。

明野処分場は、一昨年10月2日に漏水検知システムが異常を検知して1
年と2ヶ月がたちました。

しかし、未だに原因の究明がされていない状態です。

これについては、山梨大学工学部の坂野助教が昨年の10月7日に事故究明
についての意見書を安全管理委員会に対して提出していただきました。

その中でもはっきりと指摘しておりますが、まだ、事故の究明が出来てい
ないことを明言しております。事故の究明については、さらに実験や調査を
続けて行うべきだといっております。

にもかかわらず、知事であり、事業団の理事長でもある横内知事は、12
月6日に安全宣言を出し、12月16日からの搬入再開に踏み切りました。

これは、原発事故と同じく、一番大事な事故原因の究明よりも単なる政治
的判断に任せるという従来型の政治手法であり、今までの反省がまったくさ
れていない、無知なる行政手法といわざるを得ない。

これに対して我々対策協は、原因が究明されない中での搬入は、許されな
いと昨年12月16日から抗議活動に入り、原因究明と公害防止協定の遵守を
するように訴えて参りました。

その結果、この現状の打開をするために知事との話し合いが必要だと考え、
12月27日に今回の知事との会談になりました。

この報告については、後ほどさせていただきます。

以上で代表の新年の挨拶に代えさせていただきます。

明野廃棄物最終処分場問題対策協議会

代表 篠原 出

住所 北杜市明野町浅尾 3475 番地

電話 0551-25-3014

携帯 090-2221-7928